

TOPPAN HALL

2023/24 SEASON



鮮やかに描き出す、色彩と陰影。

飄々と、悠々と、繊細に。
フランスの個性派が

スカルラッチィ:ソナタ

ニ短調 K64 / ニ短調 K9 / ホ長調 K380 / ヘ短調 K481 / ハ長調 K514

グリーグ:《抒情小曲集》より

アリエッタ Op.12-1 / 祖国の歌 Op.12-8 / 子守歌 Op.38-1 / ワルツ Op.38-7
悲歌 Op.47-7 / メロディ Op.47-3 / 春に寄す Op.43-6 / ハリング Op.47-4 / 夜想曲 Op.54-4
蝶々 Op.43-1 / 鐘の音 Op.54-6 / トロルハウゲンの婚礼の日 Op.65-6

ドビュッシー:《前奏曲集 第1集》より

デルフォイの舞姫 / 野を渡る風 / 雪の上の足あと
沈める寺 / 亜麻色の髪の乙女 / 西風の見たもの

ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ

ラヴェル(タロー編):ラ・ヴァルス

THARAUD *Piano*
アレクサンドル・タロー

Scarlatti: Sonata

re minore K64/re minore K9/mi maggiore K380/fa minore K481/do maggiore K514

Grieg: "Lyriske stykker"

Arietta Op.12-1/Fædrelandssang Op.12-8/Vuggevisse Op.38-1/Vals Op.38-7
Elegie Op.47-7/Melodie Op.47-3/Til Foråret Op.43-6/Halling Op.47-4/Notturmo Op.54-4
Sommerfugl Op.43-1/Klokkeklang Op.54-6/Bryllupsdag på Trolldhaugen Op.65-6

Debussy: Extraits de "Préludes 1"

Danseuses de Delphes/Le vent dans la plaine/Des pas sur la neige/La cathédrale engloutie
La fille aux cheveux de lin/Ce qu'a vu le vent d'ouest

Ravel: Pavane pour une infante défunte

Ravel(arr. Tharaud): La valse

10|21
2023 [土]

17:00開演
トッパンホール

Saturday, 21 October 2023
17:00 TOPPAN HALL

全席指定 6,500円
U-25 3,000円

発売: 6月14日 [水]
[会員: 6月10日 [土]]

主催: トッパンホール

特別協賛: 清水建設

個性あふれる独特な世界観をひたむきに貫き、名手ひしめくピアニストの世界でも一目置かれる存在として活躍を続けるフランスのピアニスト、アレクサンドル・タロー。トッパンホールには、チェロのケラスとの共演に続き、2016年にソロで初登場。J.S.バッハ不朽の名作《ゴルトベルク変奏曲》を独自の解釈で紐解き、その後のリサイタルでは十八番のフレンチ・プログラムで聴衆を魅了してきました。

バレエダンサーの母親の影響で自身もバレエを習っていたというだけあって、年齢を感じさせない瘦身を軽やかに揺らしながら飄々と奏でる音楽は、どこか即興のダンスのよう。時に極端なほどにアフォルメが施された解釈も、頭のなかであわせて踊ってみれば、なるほど、音とカラダが自然にリンクするような、不思議な快感に満たされます。それには、バリトン歌手の父親譲りの歌心も関係が…などといふその出自と結び付けて考えてしまうのも、なすことすべてが確信に満ち、唯一無二の個性を磨き上げているタローの比類なきたまたまのなせるワザかもしれません。

ソロとしては4度目の出演となる今回は、自身の編曲による《ラ・ヴァルス》の熱狂（これこそダンス！）で、鮮やかにして少し不穏な幕切れを迎えるお得のフレンチ・プロを後半に、前半には粒立ちの美しい涼やかなピアニズムが際立つスカルラッチィとグリーグが並びました。瞬く間に終わる小品が、一見ランダムに、あたかも即興のような風情で綴られ、クライマックスが無さそう？にも感じられますが、軽やかに鍵盤を行き来するタローの指を見つめながらゆったり通して聴くことで、緻密に編まれた1篇のアンソロジーを読了したかのような満足感が訪れる——。そんな彼らしい選曲の冴えを、味わうことができそうです。

音楽も、人生も、予定調和の落ち着きとは真逆の不確実性、次にみせてくれる表情、これから進む道のりが想像つかない、気まぐれで、自在で、それでいてノーブルな雰囲気。たくさんの小さな驚きを届けてくれた繊細なピアニストが、次の来日でどんな「いま」を聴かせてくれるのか、期待が高まります。

企画制作部 安井智宏

アレクサンドル・タロー THARAUD

鮮やかに描き出す、色彩と陰影。

フランスの個性派が

飄々と、悠々と、繊細に。



トッパンホールWEBチケット www.toppanhall.com

トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222

チケットぴあ t.pia.jp [Pコード 242-897] / イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com [Lコード 35512]

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。

*U-25券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。*未就学児のご入場はお断りいたします。

*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222

[10:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝休み)]へお申し込みください。

**やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

**開場は開演の30分前となります。

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分

飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分

後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分

都営バス [上69] [飯64] [大曲]または「東五軒町」下車徒歩約3分

**地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515
www.toppanhall.com



感動遺産。

本物のステージが魅せる迫力。肌身で感じた実体験は、

多くの人の心に大きく響くに違いありません。

その感動を子どもたち、さらにその先の子どもたちへ遺してゆきたい。

これからも変わることはない清水建設の想いです。

感動の場を創造し、守り続けることも、

「子どもたちに誇れるしごと」のひとつです。



子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設